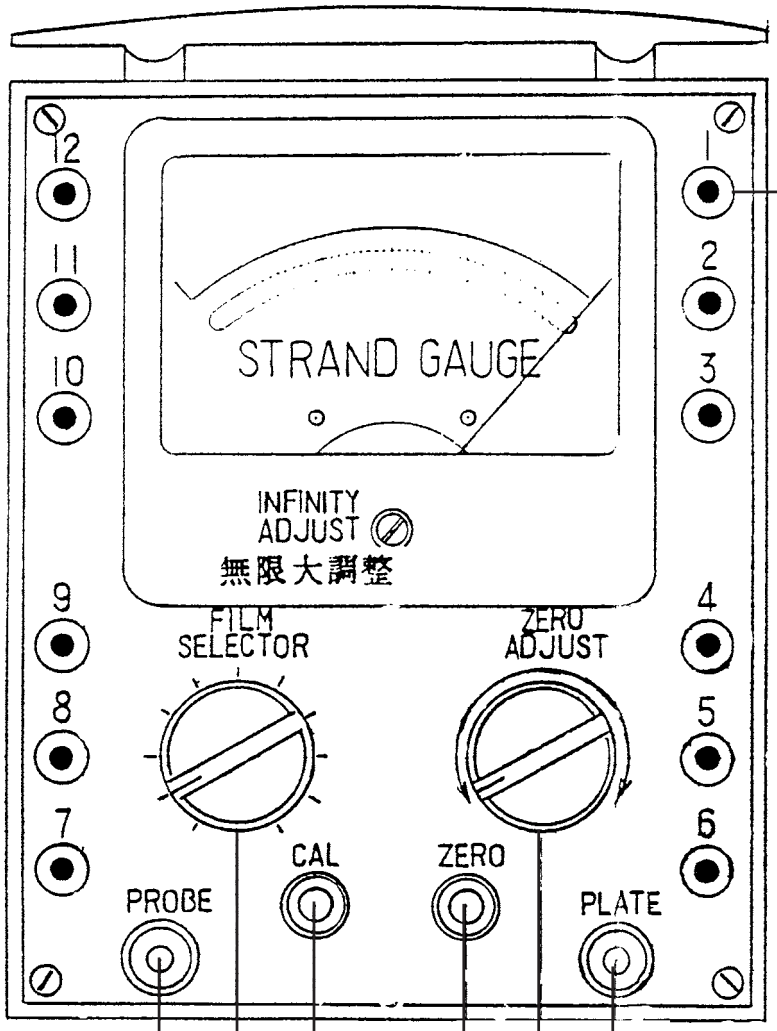
薄膜厚測定器　ストランドゲージ

Kett

取扱説明書

1.本体各部の名称



1～12チャンネル調整トリマ

調整ボタン

アースコード端子

フィルムセレクタ

ゼロ調整ツマミ

プローブコード端子

ゼロボタン

2.仕　　様

測定方式　：　導電率式

測定対象　：　金属上の絶縁被膜

測定範囲　：　0.5～40μm(ただし､比重が1のとき)

プローブ　：　曲面測定用

表示方式　：　アナログ

電　　源　：　AC100V(50/60Hz)

寸　　法　：　190(W)×210(D)×100(H)mm

質　　量　：　1.7kg

オプション：　平面測定用プローブ

3.測定の準備

3-1. 分極のチェック

プローブコード(赤いコード)および**アースコード**(黒いコード)を本体に接続し、黒いコードの先端を手で持ちながら、本体の電源コードを交流電源(100V)に差し込みます。

次に、電源コードの差し込みを左右逆にして差し込み、**メータ**の右端(無限大)から振れの少ない方を選んで電源に接続します。

3-2. 無限大調整

ゼロ調整ツマミを右に回して、電源をONにします。

このとき、**メータ**指針がゼロ点に合っていなければ、**メータ**にある**無限大調整**で無限大に合わせます。

3-3. ゼロ調整

ゼロボタンを押しながら、**ゼロ調整ツマミ**を回して、**メータ**左端のゼロ点に合わせます。

3-4. フィルムセレクタの選び方

セレクタの番号はフィルム(被膜)の材質により選択します。

(1) 被膜が均一に塗布されたサンプルを用意し、そのサンプルから図-1のように3つの円盤(直径約50mm)の面積分を切り取ります。

(2) 3つの円盤の被膜を質量法でそれぞれ測定し、それらの平均値を算出します。

(3) ストランドゲージで三角形(図-1の斜線部分)の中心部の被膜質量を測定し、(2)で求めた平均値に最も近い値を示すセレクタ番号を選びます。

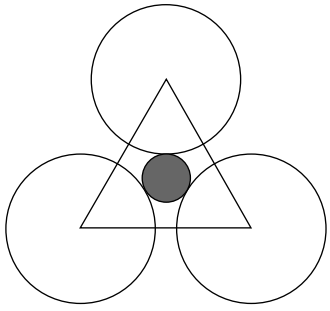


図-1

3-5. 調整ボタン

調整ボタンを押して、**メータ**指針が**フィルムセレクタ**で選んだ番号と同じ番号の点に合っているかを確認します。
合わない場合には、**チャンネル調整トリマ**を回して調整します。

（1）指針が低すぎる場合
マイナスドライバで**トリマ**を少し右に回して指針を上げます。
ゼロ調整を行い、再び**調整ボタン**を押して確認します。
この動作を指針が合うまで繰り返します。

（2）指針が高すぎる場合
マイナスドライバで**トリマ**を少し左に回して指針を下げます。
ゼロ調整を行い、再び**調整ボタン**を押して確認します。
この動作を指針が合うまで繰り返します。

3-6. コードの接続

アースコードを測定サンプルに接続します。
無限大調整、**ゼロ調整**を行います。
プローブコードを**プローブ**本体に接続します。

これで測定の準備は完了しましたので、測定してください。

株式会社ケツト科学研究所

東京本社	東京都大田区南馬込1-8-1 〒143-8507	TEL(03)3776-1111	FAX(03)3772-3001
大阪支店	大阪市東淀川区東中島4-4-10 〒533-0033	TEL(06)6323-4581	FAX(06)6323-4585
札幌営業所	札幌市西区八軒一条西3-1-1 〒063-0841	TEL(011)611-9441	FAX(011)631-9866
仙台営業所	仙台市青葉区二日町2-15 二日町鹿島ビル 〒980-0802	TEL(022)215-6806	FAX(022)215-6809
名古屋営業所	名古屋市中村区名駅5-6-18 伊原ビル 〒450-0002	TEL(052)551-2629	FAX(052)561-5677
九州営業所	佐賀県鳥栖市布津原町14-1 布津原ビル 〒841-0053	TEL(0942)84-9011	FAX(0942)84-9012

●URL http://www.kett.co.jp/ ●E-mail sales@kett.co.jp

0408·KO·0201·005